

-令和6年能登半島地震災害-
日本赤十字社徳島県支部の救護活動について(4)

令和6年1月12日現在
※下線部は前回からの変更部分

1. 赤十字要支援者用段ボールベッド等の搬送

1月8日、日本赤十字社石川県支部を通じて、石川県珠洲市から当支部独自開発の要配慮者用段ボールベッド等の支援要請があり、同日、石川県支部へ向け職員2名を派遣しました。

- (1) 派遣者 日本赤十字社徳島県支部 1名
徳島赤十字ひのみね医療療育センター 1名

(2) 搬送物資及び数量

- ・赤十字要支援者用段ボールベッド（要配慮者用） 30セット
- ・赤十字要支援者用段ボールベッド（乳児用） 10セット
- ・弾性ストッキング（エコノミークラス症候群予防） 500足

■1月8日（月）



徳島県支部の救護倉庫で、段ボールベッドを積み込む救護員



石川県支部に向けての出発式

■1月9日（火）



石川県の赤十字施設に段ボールベッドを搬入する徳島県支部の救護員



石川県支部職員に段ボールベッドの取り扱いを説明する当支部救護員

2. 「日赤災害医療コーディネーターチーム」の派遣

石川県の保健医療福祉調整本部や支部災害対策本部等において、被災地の保健医療・福祉ニーズを把握し、救護班の調整や救護活動についてのコーディネート業務を担うため、専門チームを次のとおり派遣しました。

- (1) 派遣期間 令和6年1月10日(水)～1月15日(月)
(現地での活動期間は、1月11日～14日)
- (2) 派遣先 石川県庁(石川県保健医療福祉調整本部)
- (3) 派遣メンバー ①日赤災害医療コーディネーター
徳島赤十字病院 医師1名
②日赤災害医療コーディネータースタッフ
徳島赤十字病院 事務職員2名 (計3名)

■ 1月10日(水)

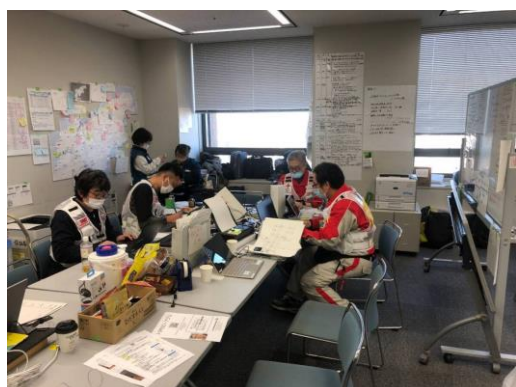


派遣式の様子



救護車両1台に乗り込み
出発するコーディネーターチーム

■ 1月11日(木)



石川県保健医療福祉調整本部で活動する
徳島県支部コーディネーターチーム



各種本部会議や避難所アセスメント等の資料
作成を行う徳島県支部コーディネーターチーム

■ 1月12日 (金)



各関係機関と連携し、コーディネート業務等を行う徳島県支部コーディネートチーム



石川県保健医療福祉調整本部で活動する徳島県支部コーディネートチーム

3. 医療救護班の派遣

日本赤十字社では、災害発生直後から全社的な救護活動を展開し、ブロックごとに被災地域で、切れ目のない救護活動を実施しています。徳島県支部の所属する第5ブロック（中国・四国ブロック）でも順次救護班を派遣しており、徳島県支部は以下のとおり医療救護班（第1班）の派遣を予定しています。

- (1) 派遣期間 令和6年1月15日（月）～1月20日（土）
（現地での活動期間は、1月16日～19日）
- (2) 派遣先 石川県七尾市等（活動場所は、現段階では未定）
- (3) 派遣メンバー 日本赤十字社徳島県支部医療救護班 第1班（10名）
〔徳島赤十字病院 医師3名・看護師3名・薬剤師1名
救護主事1名
徳島県赤十字血液センター 救護主事 1名
日本赤十字社徳島県支部 連絡調整員1名〕
- (4) 活動内容 避難所を訪問しての巡回診療や救護所運営等（予定）
- (5) その他 出発式について
 - ・日時 令和6年1月15日（月）9:30～
 - ・場所 日本赤十字社徳島県支部 玄関前

4. 義援金の募集

被災者支援活動の一つとして、次のとおり義援金を募集しています。

お寄せいただいた義援金は、その全額が被災県の義援金配分委員会を通じて、被災地の方々の生活支援に役立てられます。

- (1) 名称 「令和6年能登半島地震災害義援金」
- (2) 受付期間 令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）
- (3) 受付方法 ●日本赤十字社徳島県支部（直接持参）
徳島市庄町三丁目12-1 TEL:088-631-6000
※受付時間 平日 午前9時～午後5時まで

●金融機関

- ・阿波銀行各店

受付口座 阿波銀行鮎喰支店 普通預金 0223116

日本赤十字社徳島県支部

- ・徳島大正銀行各店

受付口座 徳島大正銀行 加茂名支店

普通預金 8537984 日本赤十字社徳島県支部

- ・ゆうちょ銀行・郵便局

口座番号 00150-7-325411

口座加入者名 日赤令和6年能登半島地震災害義援金

※振込手数料は無料（但し、ATM およびインターネットバンキングは有料）

※他行からの振込は有料